

3-1 配置計画

1. 配置方針

(1) 公園全体の軸線を活かした体育館配置

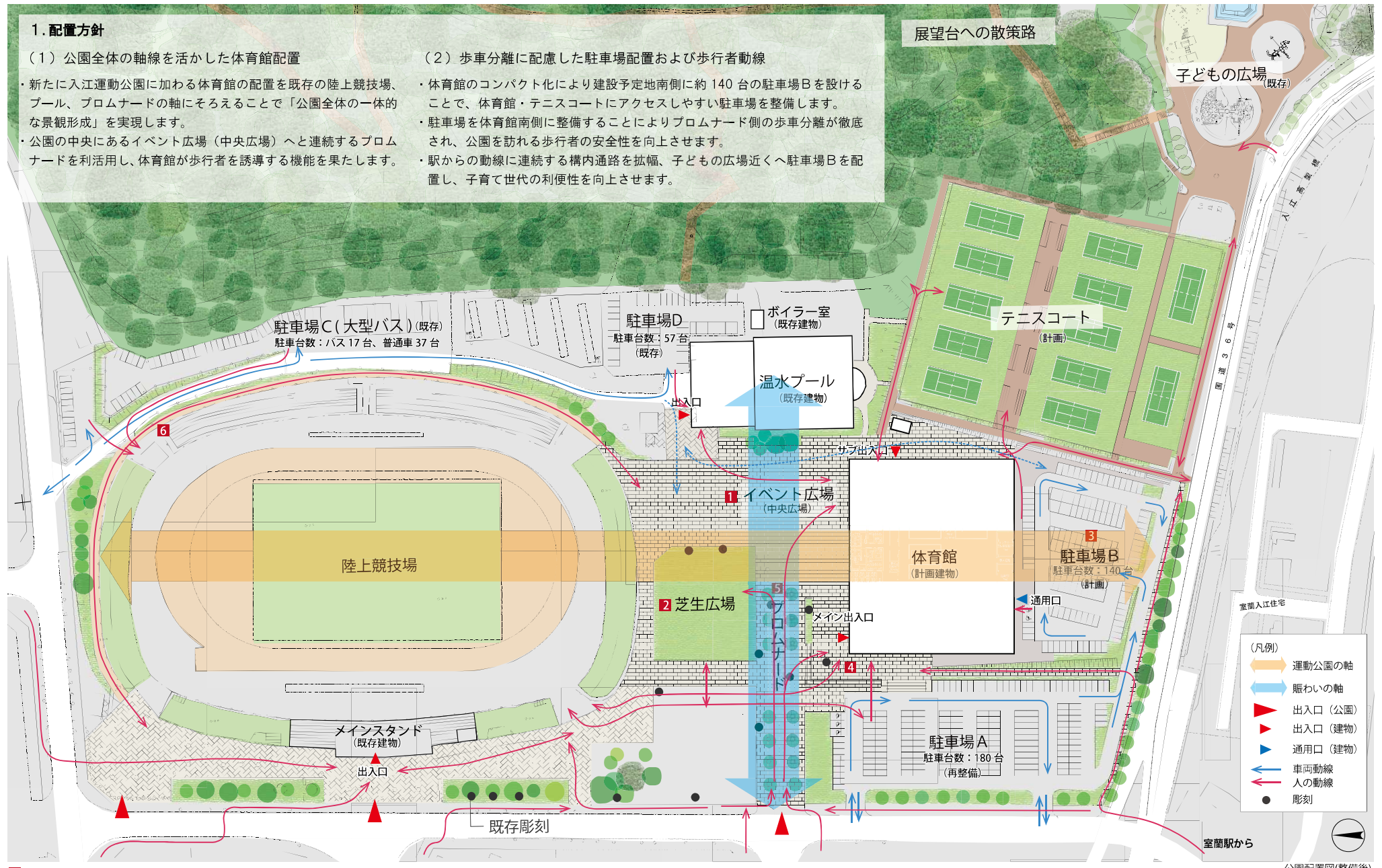
- ・新たに入江運動公園に加わる体育館の配置を既存の陸上競技場、プール、プロムナードの軸にそろえることで「公園全体の一体的な景観形成」を実現します。
- ・公園の中央にあるイベント広場（中央広場）へと連続するプロムナードを利活用し、体育館が歩行者を誘導する機能を果たします。

(2) 歩車分離に配慮した駐車場配置および歩行者動線

- ・体育館のコンパクト化により建設予定地南側に約 140 台の駐車場Bを設けることで、体育館・テニスコートにアクセスしやすい駐車場を整備します。
- ・駐車場を体育館南側に整備することによりプロムナード側の歩車分離が徹底され、公園を訪れる歩行者の安全性を向上させます。
- ・駅からの動線に連続する構内通路を拡幅、子どもの広場近くへ駐車場Bを配置し、子育て世代の利便性を向上させます。

展望台への散策路

子どもの広場
(既存)



1：イベント広場（中央広場）

平坦で安全な舗装に改修軽運動や各種イベント、災害対応広場として活用
イベントテントの設置場所整備(水道・電気設備)
大会時のご当地グルメ提供等を想定

2：芝生広場

平坦な芝生広場に改修
子育て世代の遊戯や高齢者の
散歩休憩場所等に活用

3：駐車場B

子どもの広場・テニスコートに
アクセスしやすい場所に
駐車場を配置

4：体育館アプローチ

平坦で安全な舗装に改修
体育館までのアプローチを
バリアフリー化

5：プロムナード

既存の舗装を一部保存
地域の歴史・軸線を継承
シンボル彫刻は必要に応じて
場内移設

6：アップコース

既存の通路をゴムチップ舗装に改修
陸上大会時のアップコース・
通常時のランニングコースの一部として使用

- (凡例)
- 運動公園の軸
 - 賑わいの軸
 - 出入口 (公園)
 - 出入口 (建物)
 - 通用口 (建物)
 - 車両動線
 - 人の動線
 - 彫刻

室蘭入江住宅

室蘭駅から

公園配置図(整備後)